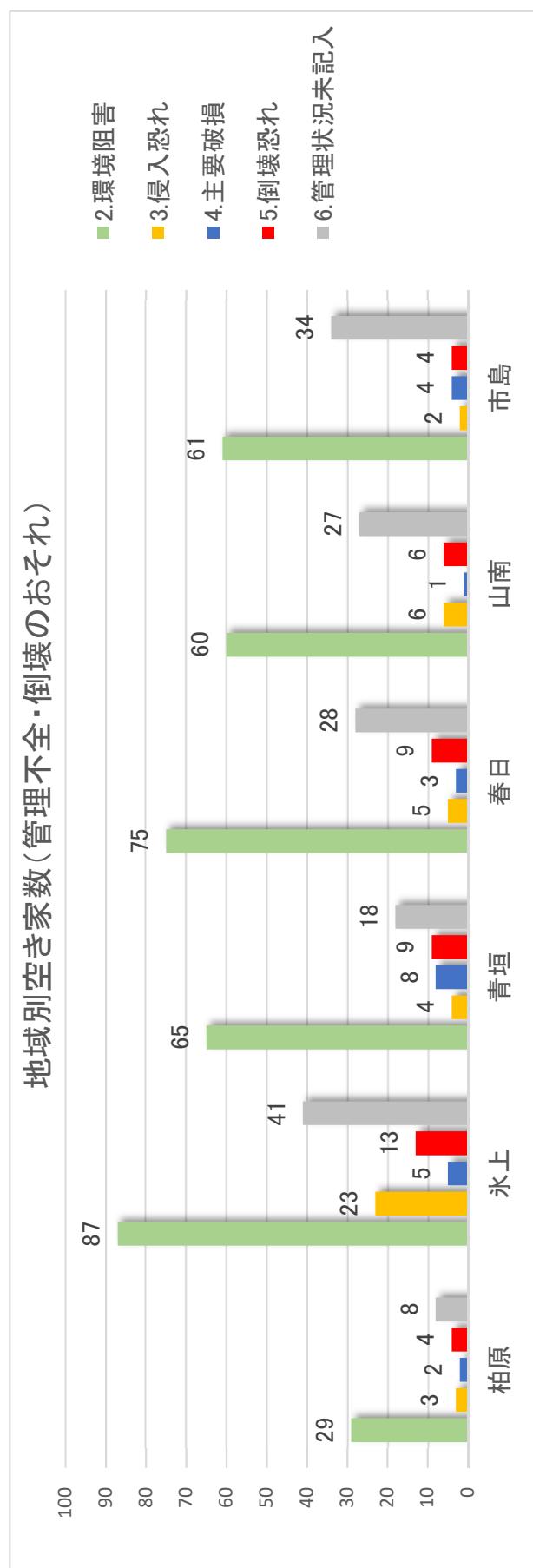
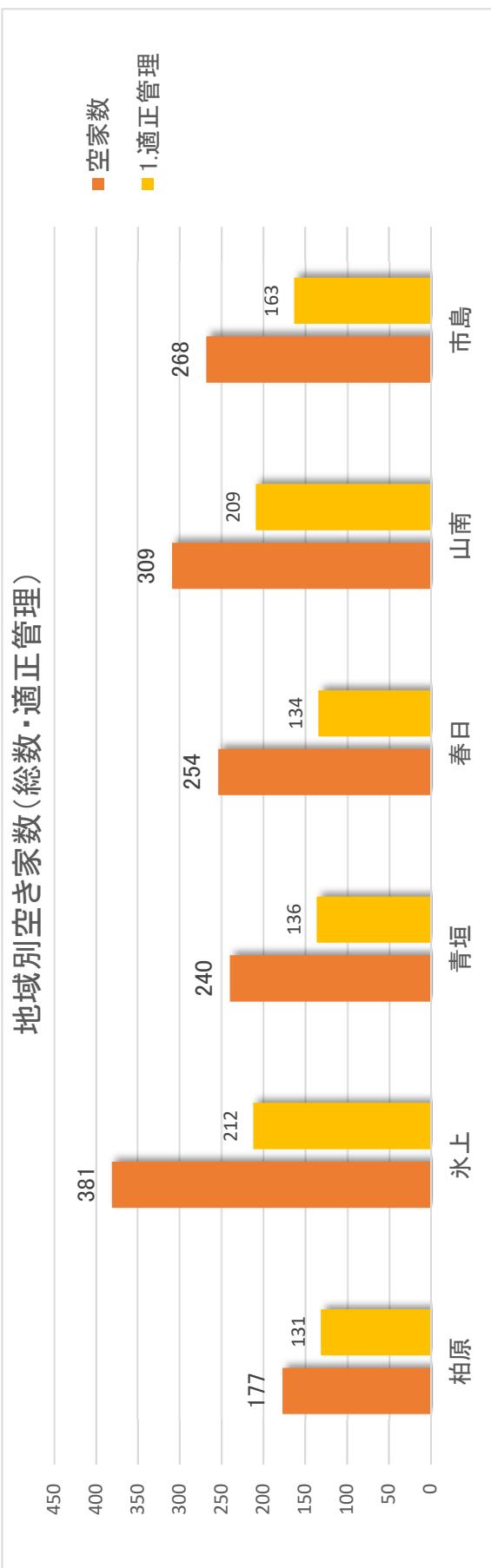


## 自治会による空き家状況調査結果表

(単位:戸数)

地域	空家数	R3年度調査						H26調査					
		1.適正管理	2.環境阻害	3.侵入恐れ	4.主要破損	5.倒壊恐れ	6.管理状況未記入	空家数	1.適正管理	2.環境阻害	3.侵入恐れ	4.主要破損	5.倒壊恐れ
柏原	177 (△1)	131 (△6)	29 (+8)	3 (△7)	2 (△3)	4 (△1)	8 (-)	178	137	21	10	5	5
氷上	381 (+70)	212 (±0)	87 (+51)	23 (△2)	5 (△24)	13 (+4)	41 (-)	311	212	36	25	29	9
青垣	240 (+63)	136 (+12)	65 (+52)	4 (△3)	8 (△22)	9 (+6)	18 (-)	177	124	13	7	30	3
春日	254 (+67)	134 (+12)	75 (+48)	5 (△3)	3 (△18)	9 (±0)	28 (-)	187	122	27	8	21	9
山南	309 (+108)	209 (+67)	60 (+31)	6 (△5)	1 (△12)	6 (±0)	27 (-)	201	142	29	11	13	6
市島	268 (+84)	163 (+28)	61 (+40)	2 (△8)	4 (△10)	4 (±0)	34 (-)	184	135	21	10	14	4
合計	1,629 (+391)	985 (+113)	377 (+230)	43 (△28)	23 (△89)	45 (+9)	156 (-)	1,238	872	147	71	112	36



## 「自治会内空き家等の情報提供のお願い」について

建設部都市住宅課

### 1. 空き家情報収集の目的

各自治会内にある空き家等の位置や状況を具体的に確認し、ご提供いただいた情報をもとに、さらに市において危険度などの判定調査を行い、空き家等のデータベースの整備を行います。

### 2. 情報提供をお願いする空き家等

自治会内に存在する空き家等で、自治会で把握されているもの

空き家等とは…住宅、店舗や倉庫などの建築物で、現に人が居住せず、  
又は使用していない状態である建物。

（別荘や賃貸物件、アパートなどの共同住宅、長屋住宅は除きます。）

### 3. 情報提供の方法

自治会で把握されている空き家の情報を「空き家調査票」に記載していただき、位置図とあわせて提出いただきます。

※なお、前回は平成 26 年 5 月に実施しており、前回の調査票等を資料提供させていただきます。

### 4. 回答期日

令和 3 年 10 月 29 日（金）※予定

※各自治会への依頼は、8 月 16 日（月）以降にさせていただく予定です。

### 5. 過去の調査状況の状況について

前回（平成 26 年 5 月）実施した調査結果では、各自治会から情報提供のあった 1,238 戸の空き家のうち約 7 割は適切な維持管理がされていますが、残りの約 3 割は防犯や環境の問題や、屋根瓦の落下、そのまま放置すれば倒壊のおそれのある危険な空き家であると回答されています。

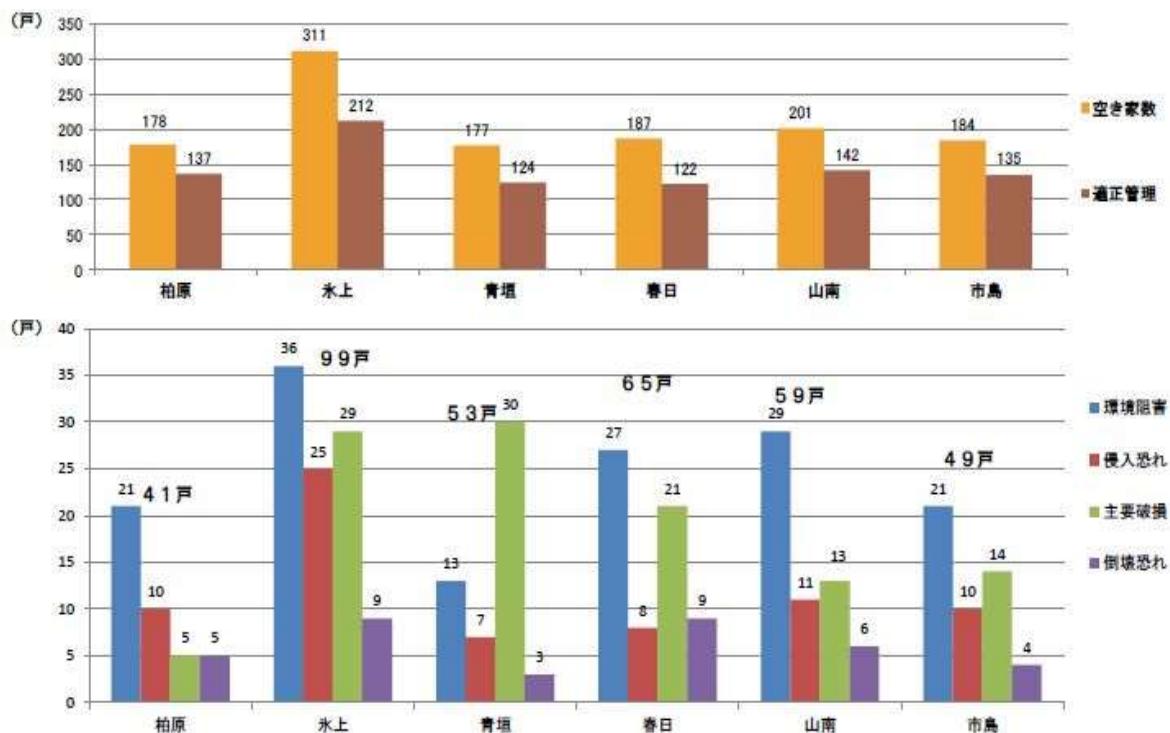
また、平成 24 年の調査と比較すると、倒壊等の危険があるものは、59 戸から 36 戸と減少していますが、防犯・環境に問題があるものは、150 戸が 330 戸と 2 倍以上に増加していました。

地域別・空き家の状態別内訳表

地域	平成26年5月調査 (293自治会)						平成24年8月調査 (228自治会)				
	空き 家数	1. 適正 管理	2. 環境 阻害	3. 侵入 恐れ	4. 主要 破損	5. 倒壊 恐れ	空き 家数	1. 適正 管理	2・3・4 防犯・ 環境に 問題	5. 倒壊 恐れ	
柏原	178	137	21	10	5	5					
氷上	311	212	36	25	29	9					
青垣	177	124	13	7	30	3					
春日	187	122	27	8	21	9					
山南	201	142	29	11	13	6					
市島	184	135	21	10	14	4					
合計	1,238	872	147	71	112	36	1,025	816	150	59	

(丹波市生活環境部生活安全課調査)

- ※1. 適正管理…適正な管理がされている空き家
2. 草木の繁茂や、害虫(ハチ、シロアリなど)等が繁殖し、周辺の生活環境を阻害するおそれがある状態
  3. 不特定の者が侵入でき、犯罪又は火災を誘発するおそれがある状態
  4. 建物の主要な部分が破損、腐食している状態
  5. 倒壊等により、生命、身体又は財産に被害をおよぼすおそれがある状態



## 空き家等調査に関するアンケート比較表

	平成26年5月調査	平成24年8月調査	
回答数	293自治会		228自治会
回収率	98.0%		76.3%
適正管理	872戸(70.4%)		816戸(78.9%)
防犯・環境に問題	330戸(※) (26.6%)	366戸 (29.5%)	150戸 (14.5%)
倒壊等の危険	36戸 (2.9%)		59戸 (5.7%)
空き家戸数	1,238戸		1,034戸

(※) …環境阻害(147戸)・侵入恐れ(71戸)・主要箇所の破損(112戸)で回答のあった合計数です。

## 平成27年度空き家実態調査結果

自治会からの情報提供、水道閉栓情報をもとに市内の空き家等と思われる建築物3,466棟を対象に外見目視による実態調査を実施しました。

[調査期間 平成27年10月26日～12月23日]

地域	空き家等の棟数					
	全体数	空き家等の用途別 (再掲)		空き家等の程度別 (再掲)		
		住宅の 棟数	住宅以外 の棟数	A判定	B判定	C判定
柏原地域	262	190	72	116	113	33
氷上地域	676	505	171	535	100	41
青垣地域	446	294	152	218	118	110
春日地域	450	300	150	154	169	127
山南地域	482	341	141	233	152	97
市島地域	400	252	148	227	83	90
合計	2,716	1,882	834	1,483	735	498

A判定…問題無の空き家 B判定…注意が必要な空き家 C判定…管理不全な空き家